

新校内研究システム

言語わざ

思考力・判断力・表現力を高めるための話し合いに特化した言語技能

言語わざ

学習言語わざ **学び合い言語わざ**


書く 読む 話す 聞く
調べる 評価する

個人言語 対話言語

新校内研究システム

言語力育成・問題解決型学習 教具開発

学校組織全体で、言語力育成・問題解決型学習推進のための教具を開発した。子供たちのノート作りにより影響を与えている。



学校全体での共通した取り組み

新校内研究システム

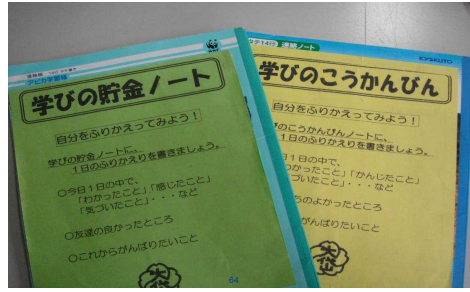
学び合い



- 学習形態
- 教具開発
- 司会の方法など

新校内研究システム

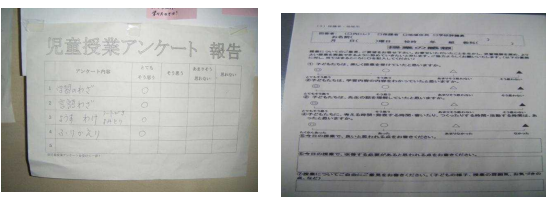
振り返り



新校内研究システム

授業評価

子供・保護者の評価を授業改善に生かす




子供アンケート

保護者アンケート

新校内研究システム

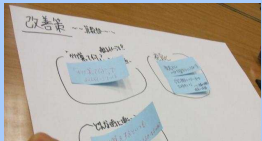

授業者説明 ※研究授業開始5分前



- 授業者が参観者に授業の見所を説明する。
- ワークショップ協議会での協議の視点となる。

新校内研究システム

ワークショップ型研究協議会

大岱指導修自からの助言

いきなり課題方式



- 1、課題を出す
- 2、改善策を出し合う
- 3、助言をする
- 4、改善プランまとめる

67

新校内研究システム

コーディネーター

WS協議会の全体進行役である。出された課題や改善策などを分類・整理し授業改善プラン作成に向け、コーディネートする。若手教師育成につながる。

68

新校内研究システム

大岱指導修自(おんたしどうしゅうじ)

ワークショップ協議会

大岱指導修自

先行して、授業者の指導案について、研究しておかなければならない。

課題改善策

講評

授業者


69

新校内研究システム

授業改善模造紙

ワークショップ協議会

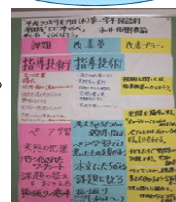
課題・改善策



大岱指導修自

講師の先生からの指導

授業者



授業改善プランを即作成・提案する

新校内研究システム

課題論文

ワークショップ研究協議会で指摘されたことを、自分なりに次はどのような授業を行うかなどをまとめる論文

日々の授業改善

参観者論文

次の研究授業者が、授業内の子ども達の学びの姿を見取りまとめる論文

研究会への主体的な参加態度

日々の授業改善に直結する校内研究

71

新校内研究システム

授業見学集会



良い学習モデルを学校全体で共有する

習った言語わざをどのように使えばいいの？

6年生の学び合いを見て勉強に行こうよ！

72

リニューアル大袋  新校内研究システム

豊かに学び育つ子どもの育成

～言語わざを生かした学び合いの授業～

新校内研システム編 終

文部科学省学力向上研究推進校
東村山市教育委員会教育課題研究協力校



73

リニューアル大袋  新校内研究システム

豊かに学び育つ子どもの育成

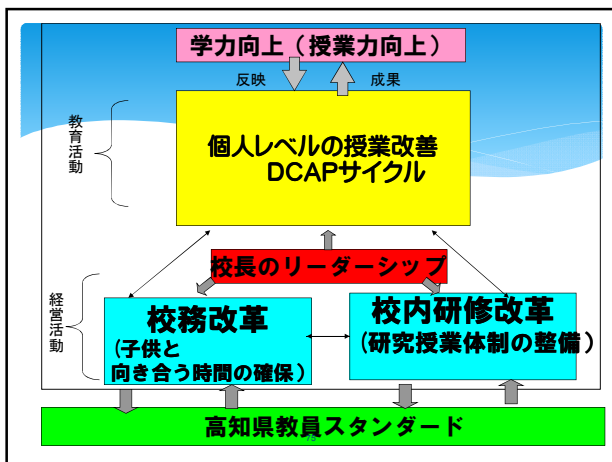
～言語わざを生かした学び合いの授業～

授業力向上編

文部科学省学力向上研究推進校
東村山市教育委員会教育課題研究協力校



74



新校内研究システム

目指す授業像

- 問題解決的な学習による全員参加型、子供前面型の授業
- 思考力、判断力、表現力を育てる
- 対話力を育てる

こんな授業は嫌だ！

- ・先生がずっと話している。
- ・考える時間、話し合いの時間が少ない。
- ・発表するだけで話し合いにならない。
- ・先生が答えを言って終わる。

76

教師の授業課題

・自己流の授業

- ・経験則に依存する授業
- ・担当教員任せの授業
- ・詰め込み暗記型の授業

77

目指す授業

生徒同士の 主体的な学び合い

*教師が誘導する授業ではない

78

こんな授業を目指そう

○1時間の授業で

- ・自分なりの考えを書く(自力)
- ・話し合い活動の場の設定(全体)
- ・報告、発表(結論→根拠)



- ・分かった、なるほど!
- ・ひとりでも解決できるぞ!

79

教科横断的学習

(小・中・高、同じ授業活動)

80

統一事項(学びの二層構造) 1

国語	数学	社会	理科	音楽	美術	技術	体育	道徳	英語等
----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----

教科横断的学習
(言語活動・問題解決学習)

教科指導前に、言語活動・
問題解決学習を優先

81

統一事項(授業前) 2

- ①ノート使い方
- ②問題解決段階用グッズ・シラバスグッズ・言語わざグッズ・名札など
- ③学級会での決め事(ペア学習や全体学習のルール・つなげる言い方のルール)
- ④問題解決の学習の進め方
- ⑤朝の会の目標設定と帰りの会の振り返り

82

統一事項(授業中) 3

- ⑥挙手の仕方
- ⑦発表場所の指定
- ⑧ペア学習・全体学習のルール
- ⑨移動の仕方のルール
- ⑩赤ペン机間指導
- ⑪日付・課題の赤囲み・まとめの青囲み
- ⑫振り返り方法(授業内、一日の学び)

83

統一事項(反応方法の習得) 4

- ・話し方「賛成」「反対」「類似」
- ・聞き方「うなづく」
- ・発言リレー「受けて返す」
- ・発表の仕方「〇〇です。理由は~」
- ・説明の仕方「話します」

84

統一事項(挙手と反応) 5

○挙手

- 手の上げ方 ・他にもあります
- つなげて言います ・似ています
- 話していいですか ・付足します
- 違う意見です

○動き方

- 素早く集まる ・具体物で説明する
- 相手を見る

85

年次別、問題解決学習、習得段階

	専門教科問題解決学習
5年次	専門教科問題解決学習
	教科問題解決学習
3年次	教科問題解決学習
	問題解決学習
初任時	問題解決学習

86

1 単位時間



87

改善授業

- 「はじめましょう」
- 課題記入後発声（3回）⇒
⇒自力解決⇒班学習⇒集団解決⇒
⇒価値の共有⇒振り返り
- 「終わりましょう」

88

問題解決学習

- | | |
|---|-------------|
| 1 | 問い |
| 2 | 問いをもつ |
| 3 | 問いの共有(シラバス) |
| 4 | 自力解決 |
| 5 | 集団解決 |
| 6 | 価値の共有(まとめ) |
| 7 | 振り返り |

89

高知型 学習過程スタンダード

90